一般演題（口演）

13:40～14:20　9月13日（日）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

AS-1：経口セフェム系抗菌薬の適正使用1

座長：鈴木 博也　東北大学病院薬剤部・感染管理室

O1-001　当院における経口抗菌薬の適正使用実態調査

○八汐 祥恵、池増 鮎美
鹿児島厚生連病院薬剤科

O1-002　当院における経口抗菌薬適正使用への取り組みの成果と今後の課題

○座間味 丈人[1,2]、潮平 英郎[1,2]、仲松 正司[2,3]、西山 直哉[2,3]、健山 正男[2,3]、藤田 次郎[2,3]、中村 克徳[1]
[1]琉球大学医学部附属病院薬剤部、[2]琉球大学医学部附属病院感染対策室、
[3]琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座（第一内科）

O1-003　外来診療におけるレボフロキサシン適正使用への取り組み

○佐々木 暢琢、近藤 健太、川口 奈緒美、近藤 倫成、木村 匡男
鈴鹿回生病院薬剤管理課

O1-004　当院外来における経口抗菌薬使用量の推移に関する調査

○篠永 浩[1]、石井 照樹[1]、加地 努[1]、寺内 芳彦[2]、森 健茂[3]、山田 大介[4]、横田 恭子[5]
[1]三豊総合病院薬剤部、[2]三豊総合病院小児科、[3]三豊総合病院内科、[4]三豊総合病院泌尿器科、
[5]香川県立中央病院感染症科

14:20～15:00　9月13日（日）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

AS-2：経口セフェム系抗菌薬の適正使用2

座長：白野 倫徳　大阪市立総合医療センター感染症内科

O1-005　経口第3世代セファロスポリン系抗菌薬の使用量削減に向けたASTの取り組みの効果に関する検討

○向山 直樹
名古屋第一赤十字病院薬剤部

O1-006　経口第3セフェム系抗菌薬の適正使用への取り組みによる経口抗菌薬全般の処方量の変化

○畑中 由香子
日本赤十字社姫路赤十字病院薬剤部

O1-007　第3世代セフェム系内服抗菌薬の院内採用削減前後での入院処方、外来処方の実態調査

○髙橋 希、古川 早矢香、住谷 達也、梶野 哲、岡本 祥史、稲見 悠
横浜市立みなと赤十字病院

O1-008　当館における経口抗菌薬適正使用に向けた取り組み

○田中 康弘[1,3]、佐野 雅彦[1,3]、小塩 和人[1,3]、八頭司 正稔[1,3]、福岡 麻美[2,3]
[1]佐賀県医療センター好生館薬剤部、[2]佐賀県医療センター好生館感染制御部、
[3]佐賀県医療センター好生館ICT/AST

15:05～15:55　9月13日（日）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

呼吸器感染症

座長：遠藤 和夫　兵庫県立尼崎総合医療センター呼吸器センター・呼吸器内科

O1-009　誤嚥性肺炎および肺化膿症患者における細菌叢解析手法の違いによる検出菌の比較

○池上 博昭[1]、野口 真吾[1,2]、山崎 啓[1]、川波 敏則[1]、矢寺 和博[1]
[1]産業医科大学医学部呼吸器内科学、[2]戸畑総合病院呼吸器内科

O1-010　気管支拡張症に対する少量マクロライド療法の効果

○元根 正晴
大阪歯科大学医療保健学部

O1-011　非高齢者市中肺炎におけるβラクタム系抗菌薬単独療法，マクロライド併用療法，およびキノロン併用療法の治療効果の比較検討

○田代 将人[1,2]、平山 達朗[3]、髙園 貴弘[1,3]、山本 和子[2,3]、田中 健之[2]、今村 圭文[3]、宮崎 泰可[1,3]、迎 寛[3]、泉川 公一[1,2]
[1]長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学、[2]長崎大学病院感染制御教育センター、[3]長崎大学病院呼吸器内科

O1-012　当院におけるクリニカルパスによる市中肺炎の抗菌薬治療の評価

○阿部 修一[1]、大熊 良和[2]
[1]山形県立中央病院感染症内科・感染対策部、[2]山形県立中央病院薬剤部

O1-013　当院における急性膿胸の起因菌についての検討

○橋本 昌樹
兵庫医科大学呼吸器外科

15:55～16:35　9月13日(日)　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

耳鼻咽頭科領域／歯科感染症

座長：矢野 寿一　奈良県立医科大学微生物感染症学講座

O1-014　無莢膜型肺炎球菌の仔マウス鼻腔への保菌、伝播能の検討

○酒谷 英樹[1]、河野 正充[1]、金子 富美恵[1,2]、村上 大地[1]、保富 宗城[1]
[1]和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科、[2]東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科

O1-015　仔マウスにおける肺炎球菌の伝播に受動喫煙が及ぼす影響

○村上 大地、河野 正充、保富 宗城
和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O1-016　当科における頭頸部癌再建術後の抗菌薬使用の現状

○玉川 俊次、河野 正充、保富 宗城
和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O1-017　歯科専門診療所における薬剤耐性対策の取組みの重要性 ～抗菌化学療法認定薬剤師の存在意義と役割について～

○木村 英晃[1,2]
[1]東京歯科大学千葉歯科医療センター薬局、[2]東京歯科大学千葉歯科医療センター薬事委員会

16:40～17:00　9月13日(日)　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

ダニ媒介感染症

座長：酒巻 一平　富山大学附属病院感染症科

O1-018　日本紅斑熱29症例の検討

○日高 惟、宇根 一暢
JA尾道総合病院

O1-019　ダニ媒介感染症が心筋梗塞の誘因となったと考えられる一例

○小松 守
JA北海道厚生連帯広厚生病院

17:00～17:50　9月13日（日）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

性感染症

座長：鈴木 克典　産業医科大学病院感染制御部

O1-020　兵庫県下におけるアジスロマイシン耐性淋菌の遺伝子解析

○三浦 真希子[1]、大澤 佳代[1]、吉田 弘之[2]、澤村 暢[1]、北川 孝一[3]、宇田 篤史[4]、
大沼 健一郎[5]、重村 克巳[6,7]、宮良 高維[8]、荒川 創一[9]、藤澤 正人[6]
[1]神戸常盤大学保健科学部医療検査学科、[2]株式会社兵庫県臨床検査研究所検査部、
[3]神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科、[4]神戸大学医学部附属病院薬剤部、
[5]神戸大学医学部附属病院検査部、[6]神戸大学医学部附属病院泌尿器科、[7]神戸大学大学院保健学研究科、
[8]神戸大学医学部附属病院感染制御部、[9]三田市民病院

O1-021　関東地方において分離された*Neisseria gonorrhoeae*に対する各種抗菌薬感受性に関する検討

○金坂 伊須萌[1]、谷川 聡子[1]、勝瀬（金山）明子[1]、小山 英明[2]、松本 哲[2]、小林 寅喆[1]
[1]東邦大学看護学部感染制御学、[2]株式会社LSIメディエンス

O1-022　肝臓の腫瘤性病変を契機に診断された先天梅毒の一例

○徳永 沙知[1]、中嶋 一彦[2]、竹末 芳生[2]
[1]兵庫医科大学、[2]兵庫医科大学感染制御部

O1-023　原泌尿器科病院における性感染症患者の臨床的検討

○梁 英敏[1]、山道 深[2]、重村 克巳[1]、中野 雄造[1]、藤澤 正人[1]
[1]神戸大学医学部腎泌尿器科分野、[2]原泌尿器科病院

O1-024　2018年および2019年に淋菌感染症患者から分離された淋菌の薬剤感受性について

○安田 満[1,2]、林 将大[2]、伊藤 晋[3]、楊 睦正[4]、岩澤 晶彦[5]、川原 元司[6]、西村 昌宏[7]、宇埜 智[8]、
宮田 和豊[9]、出口 隆[10]、 田中 香お里[2]、馬場 尚志[1]、村上 啓雄[1]
[1]岐阜大学医学部附属病院生体支援センター、[2]岐阜大学微生物遺伝資源保存センター、[3]あいクリニック、
[4]よう泌尿器科・皮フ科、[5]岩澤クリニック、[6]川原泌尿器科、[7]元町泌尿器科、[8]平島クリニック、
[9]入間川病院、[10]木沢記念病院

9:00～9:40　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

真菌-1：侵襲性カンジダ症の治療

座長：井口 光孝　名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部

O1-025　侵襲性カンジダ症治療におけるキャンディン系薬の有効性及び安全性に関するsystematic review、メタ解析

○長 邑花[1]、田代 渉[1]、五十嵐 裕貴[1]、劉 小茜[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、真弓 俊彦[2]、竹末 芳生[3]、
松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]産業医科大学医学部救急医学講座、
[3]兵庫医科大学医学部感染制御学講座

O1-026　真菌性腹膜炎患者の腹腔内浸出液中におけるミカファンギン（MCFG）の薬物動態

○山岸 由佳[1,2]、浅井 信博[1,2]、小泉 祐介[1,2]、塩田 有史[1,2]、三鴨 廣繁[1,2]
[1]愛知医科大学病院感染症科、[2]愛知医科大学病院感染制御部

O1-027　侵襲性真菌症を疑う好中球減少患者に対するCandin系薬のエンピリック治療の有効性：Systematic review/meta-analysis

○山下 千鶴、竹末 芳生、宮崎 義継
侵襲性カンジダ症マネジメント実践ガイドライン作成委員会

O1-028　造血器腫瘍患者におけるフルコナゾールの母集団薬物動態解析

○坂本 靖宜[1,2]、磯野 ひかる[2]、榎木 裕紀[2]、田口 和明[2]、松元 一明[2]
[1]横浜市立大学附属病院薬剤部、[2]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

9:40～10:30　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

真菌-2：真菌

座長：金子 幸弘　大阪市立大学大学院医学研究科細菌学

O1-029　アゾール系耐性*Candida auris*の一症例

○大塚 正之[1]、亀井 克彦[2]、東出 正人[1]、塚原 圭子[3]
[1]株式会社江東微生物研究所、[2]千葉大学真菌医学研究センター、[3]塚原耳鼻咽喉科医院

O1-030　*Candida albicans*と緑膿菌の相互作用に関する研究

○清原 舞子、宮崎 泰可、平山 達朗、髙園 貴弘、山本 和子、今村 圭文、泉川 公一、柳原 克紀、河野 茂、迎 寛
長崎大学

O1-031　Surveyor Nuclease for *Candida glabrata FKS* Genes Mutations Detection

○Khalifa Hazim、渡辺 哲、亀井 克彦
Division of Clinical Research, Medical Mycology Research Center, Chiba University, Chiba, Japan

O1-032　演題取り下げ

O1-033　*Rhizopus oryzae*感染マウスモデルにおけるprotein RSA (Rhizopus-specific antigen) 検出とPCR法の比較

○柴多 渉[1,2]、井本 和紀[1,2]、山入 和志[1,2]、山田 康一[1,2]、金子 幸弘[3]、掛屋 弘[1,2]
[1]大阪市立大学医学研究科臨床感染制御学、[2]大阪市立大学医学部附属病院感染制御部、
[3]大阪市立大学医学研究科細菌学

10:35～11:35　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

真菌-3：カンジダ血症マネジメント

座長：澁谷 和俊　東邦大学医学部病院病理学講座

O1-034　当院におけるブレイクスルー真菌血症の臨床的検討

○時松 一成[1]、宇賀神 和久[2]、内藤 結花[3]、吉川 雅之[3]、長友 安弘[1]、詫間 隆博[1]、二木 芳人[1]
[1]昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門、[2]昭和大学病院細菌検査室、
[3]昭和大学薬学部病院薬剤学講座

O1-035　造血器腫瘍患者及びそれ以外の患者における*candida*血症の原因菌と薬剤感受性比較

○坂本 靖宜[1,3]、鈴木 智代[1,2]、川邊 一寛[1]、榎木 裕紀[3]、田口 和明[3]、加藤 英明[2]、松元 一明[3]
[1]横浜市立大学附属病院薬剤部、[2]横浜市立大学附属病院感染制御部、
[3]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

O1-036　鹿児島大学病院での真菌血症におけるカンジダ属の分離状況と抗真菌薬感受性に関する検討

○茂見 茜里[1,2]、川村 英樹[1,2]、有村 昂太朗[2]、天達 菜緒[2]、児玉 祐一[1,2]、西 順一郎[1,2]
[1]鹿児島大学病院感染制御部、[2]鹿児島大学病院抗菌薬適正使用チーム（AST）

O1-037　非好中球減少患者のカンジダ血症におけるアゾール系薬とポリエン系薬の有効性及び安全性に関するsystematic review、メタ解析

○長 邑花[1]、田代 渉[1]、五十嵐 裕貴[1]、劉 小茜[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、真弓 俊彦[2]、竹末 芳生[3]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]産業医科大学医学部救急医学講座、
[3]兵庫医科大学医学部感染制御学講座

O1-038　カンジダ血症に対するACTIONs Bundleの当院における遵守状況と課題

○西山 徳人[1,2]、池嶋 孝広[1,2]、坂本 凌[2]、宮下 修行[1]
[1]関西医科大学附属病院感染制御部、[2]関西医科大学附属病院薬剤部

O1-039　真菌血症におけるASTの介入効果の検討

○立石 翼[1]、滝波 昇悟[1]、羽井佐 実[2]
[1]川崎医科大学総合医療センター薬剤部、[2]川崎医科大学総合医療センター外科

11:35～12:05　9月13日(日)　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

敗血症

座長：根井 貴仁　日本医科大学付属病院医療安全管理部感染制御室

O1-040　J-SSCG2016発表前後における敗血症管理の変化

○中山 晴雄[1,2]
[1]東邦大学医療センター大橋病院院内感染対策室、[2]東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科

O1-041　腎機能がプレセプシンおよびプロカルシトニン値に及ぼす影響

○伊部 裕太[1]、藤居 賢[1]、石郷 友之[1]、髙橋 聡[2]
[1]札幌医科大学附属病院薬剤部、[2]札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

O1-042　*Acinetobacter baumannii* complex 菌血症の臨床的検討

○新里 敬[1]、伊志嶺 朝彦[2]
[1]中頭病院感染症・総合内科、[2]中頭病院呼吸器内科

15:15～16:05　9月13日(日)　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

TDM-1：VCM 1

座長：冨澤　淳　北里大学病院薬剤部

O1-043　抗菌薬TDMガイドライン2016改訂版に基づくバンコマイシン注の初期投与による早期目標トラフの達成状況

○髙橋 武士[1]、中木原 由佳[1]、福元 裕介[1]、中島 誠[1]、茂見 茜里[2]、川村 英樹[2]
[1]鹿児島市医師会病院薬剤部、[2]鹿児島大学病院感染制御部

O1-044　済生会京都府病院におけるバンコマイシン塩酸塩注の投与量と抗菌薬TDMガイドライン2016のノモグラムとの比較検討

○上田 博子、井角 崇、西川 靖之
済生会京都府病院

O1-045　ノモグラムを用いたバンコマイシン初期投与設計とその効果に関する検討

○村田 翔
湘南藤沢徳洲会病院

O1-046　TDMソフトによるバンコマイシントラフ値の予測値と実測値の関係

○小山 佳祐、木村 幹男
公益財団法人結核予防会新山手病院

O1-047　バンコマイシンのTDMにおけるAUCとトラフ値の有用性に関するsystematic review、メタ解析

○榎木 裕紀[1]、長 邑花[1]、田代 渉[1]、田口 和明[1]、竹末 芳生[2]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]兵庫医科大学医学部感染制御学講座

16:05～16:45　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

TDM-2：VCM 2

座長：藤井 哲英　川崎医科大学附属病院薬剤部

O1-048　MRSA・MRCNS菌血症に対するVCMトラフ値の後方視的調査

○若松 雄太[1]、吉岡 睦展[1]、石津 智司[1]、小澤 拓[1]、杉生 雅和[1]、小林 敦子[2]
[1]宝塚市立病院薬剤部、[2]宝塚市立病院感染対策室

O1-049　血液疾患患者における包括的腎障害リスク評価に基づいたバンコマイシン誘発急性腎障害の予防ストラテジーの構築

○岡田 直人[1,2]、中馬 真幸[3]、東 桃代[2]、石澤 啓介[4]
[1]徳島大学病院薬剤部、[2]徳島大学病院感染制御部、[3]徳島大学病院臨床試験管理センター、
[4]徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学

O1-050　間欠的透析患者へのバンコマイシン注初回投与量に関する検討

○西 圭史[1]、吉田 博昭[2]、田中 宏明[2]、佐野 彰彦[3]、河合 伸[3]、倉井 大輔[3]
[1]杏林大学医学部付属病院医療安全管理部感染対策室、[2]杏林大学医学部付属病院薬剤部、
[3]杏林大学医学部総合医療学教室感染症科

O1-051　バンコマイシン持続的血液濾過透析クリアランスのフォローアップ時の注意点 －濾液流量の観点から－

○大石 博史
国立病院機構九州がんセンター

16:50～17:20　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

TDM-3：TEIC

座長：岡本　剛　東京女子医科大学附属八千代医療センター薬剤部

O1-052　持続的腎代替療法におけるテイコプラニン初回血中濃度への影響因子

○檜山 洋子、冨田 隆志、片岡 達夫、久保 有子、吉川 博、松尾 裕彰
広島大学病院薬剤部

O1-053　テイコプラニン（TEIC）における低アルブミン（Alb）血症時の血中濃度低下と臨床効果

○田久保 慎吾[1]、竹末 芳生[2]、植田 貴史[2]、柴田 純代[1]、中嶋 一彦[2]、一木 薫[2]、石川 かおり[2]、
山田 久美子[2]、石原 美佳[1]、高橋 佳子[1]
[1]兵庫医科大学病院薬剤部、[2]兵庫医科大学病院感染制御部

O1-054　演題取り下げ

17:20～18:10　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

TDM-4：VRCZ，アミノグリコシド，LZD

座長：矢野 貴久　島根大学医学部附属病院薬剤部

O1-055　薬局薬剤師向けに実施したAntimicrobial stewardshipを実践するためのTDM普及活動

○浜田 幸宏、木村 利美
東京女子医科大学病院

O1-056　近畿大学病院におけるボリコナゾール（VRCZ）の血中濃度分布の検討

○吉長 尚美[1]、久斗 章広[1]、戸田 宏文[2]、宇都宮 孝治[2]、古垣内 美智子[2]、吉田 耕一郎[1]
[1]近畿大学病院安全管理部感染対策室、[2]近畿大学病院中央臨床検査部

O1-057　小児におけるボリコナゾールの薬物動態に及ぼす炎症の影響

○横山 雄太[1]、齊藤 順平[2]、中村 智徳[1]
[1]慶應義塾大学薬学部医療薬学部門、[2]国立成育医療研究センター薬剤部

O1-058　メタアナリシス法によるアルベカシン（ABK）の投与法とtherapeutic drug monitoring（TDM）目標濃度の評価

○尾田 一貴[1]、藤居 賢[2]、山本 武人[3]、竹末 芳生[4]
[1]熊本大学病院薬剤部・感染制御部、[2]札幌医科大学附属病院薬剤部、
[3]東京大学大学院薬学系研究科医療薬学教育センター、[4]兵庫医科大学病院感染制御部

O1-059　腎機能障害者におけるリネゾリド初期投与量の検討

○川筋 仁史[1]、辻 泰弘[2]、上野 亨敏[1]、宮嶋 友希[1]、河合 暦美[1]、酒巻 一平[1]、山本 善裕[1]
[1]富山大学附属病院感染症科、[2]日本大学薬剤部薬剤師教育センター

9:00～9:40　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-3：プロセス指標1

座長：古川 恵一　国保旭中央病院感染症センター

O1-060　カルバペネム系注射抗菌薬を投与された市中菌血症患者のde-escalation実施の有無による治療効果

○大石 泰也[1,2]、佐伯 めぐみ[2]、宮川 雅行[2]、山下 世知子[2]
[1]福岡赤十字病院感染防止対策室、[2]福岡赤十字病薬剤部

O1-061　抗菌薬適正使用支援によるデ・エスカレーションが，血培養陽性患者アウトカムに及ぼす影響

○田井 達也、山口 佳津騎、小坂 信二、芳地 一
香川大学医学部附属病院薬剤部

O1-062　当院におけるタゾバクタム・ピペラシリンの急性胆管炎・胆嚢炎治療に対する適正使用調査（第1報）

○小出 竜雄[1,2]、長山 優介[1,3,4]、高橋 英加[1,3,4]、寺地 つね子[1,4]、水谷 哲[1,4]
[1]大阪警察病院抗菌薬適正使用支援チーム、[2]大阪警察病院小児科、[3]大阪警察病院薬剤部、
[4]大阪警察病院感染管理センター

O1-063　AST担当薬剤師の業務範囲拡大が広域抗菌薬のAUDに与える影響

○井後 星哉、今西 嘉生里、水本 知宏
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

9:40～10:10　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-4：プロセス指標2

座長：中澤　靖　東京慈恵会医科大学附属病院感染対策部

O1-064　黄色ブドウ球菌菌血症のAST介入時テンプレート導入による治療支援とその効果

○塩田 智子[1,2]、松村 康史[2,3]、山本 正樹[2,3]、谷長 美菜子[1,2]、村瀬 大翔[1,2]、段林 正明[1,2]
[1]大阪府済生会野江病院薬剤科、[2]大阪府済生会野江病院AST、
[3]京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部

O1-065　演題取り下げ

O1-066　黄色ブドウ球菌菌血症治療におけるDrug Formulary抗菌薬に連動したPBPM黄色ブドウ球菌バンドル作成とtotal solutionとしての運用

○竹内 佑灯、齋藤 祥子、遠藤 沙希子、渋田 成二、樫村 拓也、 松崎 宜裕、赤津 義文、青山 芳文
株式会社日立製作所日立総合病院

10:15～10:55　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-5：アウトカム指標1

座長：竹田 健太　兵庫医科大学集中治療医学科

O1-067　TAZ/PIPCの使用がESBL産生菌にもたらす影響

○田中 將晴
独立行政法人国立病院機構姫路医療センター薬剤部

O1-068　Antimicrobial Stewardship Teamによる注射用キノロン系抗菌薬適正使用支援活動の評価

○杉山 昌宏[1]、照沼 保徳[1,2]、皆川 陽子[2]
[1]労働者健康安全機構福島労災病院薬剤部、[2]労働者健康安全機構福島労災病院AST

O1-069　セフェピムの緑膿菌に対する薬剤感受性率と使用量に関する検討

○一ノ瀬 直樹[1,2]、髙野 哲史[3]、大場 邦弘[1,4]、松元 一明[5]、小田 智三[1,3]
[1]公立昭和病院感染管理部、[2]公立昭和病院薬剤部、[3]公立昭和病院感染症科、[4]公立昭和病院小児科、
[5]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

O1-070　感染管理システム施設連携研究会22施設による抗菌薬使用と耐性菌分離率に関する国内共同サーベイランス

○佐々木 悟[1]、森兼 啓太[2]、天野 哲史[3]、梅津 篤[4]、大石 泰也[5]、白野 倫徳[6]、菅原 義紀[7]、中木原 由佳[8]、仲松 正司[9]、三谷 晶子[10]
[1]仙台医療センター、[2]山形大学医学部附属病院、[3]碧南市民病院、[4]同愛記念病院、[5]福岡赤十字病院、
[6]大阪市立総合医療センター、[7]宮城県立がんセンター、[8]鹿児島市医師会病院、[9]琉球大学医学部附属病院、
[10]宮崎市郡医師会病院

10:55～11:35　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-6：アウトカム指標2

座長：石田 直文　T/P ISHIDA Consulting

O1-071　血液培養結果報告方法の変更は菌血症の予後を改善できる ～Weekend effect対策として～

○山田 康一[1,2,3]、井本 和紀[1,2,3]、山入 和志[1,2,3]、柴多 渉[1,2,3]、湯川 理己[1,2,3]、吉井 直子[1,2,3]、櫻井 紀宏[2]、金子 幸弘[4]、掛屋 弘[1,2,3]
[1]大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学講座、[2]大阪市立大学医学部附属病院感染制御部、
[3]大阪市立大学医学部附属病院感染症内科、[4]大阪市立大学大学院医学研究科細菌学講座

O1-072　ASTによるカルバペネム系抗菌薬および抗MRSA薬のdaily reviewが抗菌薬使用量および患者アウトカムに与える影響

○鏡 圭介[1,2]、石黒 信久[2]、山田 武宏[3]、新沼 悠介[1]、武隈 洋[1]、菅原 満[1,4]
[1]北海道大学病院薬剤部、[2]北海道大学病院感染制御部、[3]北海道科学大学薬学部、
[4]北海道大学大学院薬学研究院薬物動態解析学研究室

O1-073　抗菌薬適正使用支援チーム（AST）始動における医療経済的効果

○藤田 昌紀、網野 かよ子
西宮市立中央病院感染対策室、AST

O1-074　当院における抗菌薬適正使用支援が菌血症の予後，治療費に与える影響の検討

○川筋 仁史、上野 亨敏、宮嶋 友希、河合 暦美、酒巻 一平、山本 善裕
富山大学附属病院感染症科

13:40〜14:10　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

レンサ球菌／腸球菌

座長：白井 邦博　兵庫医科大学救急・災害医学

O1-075　リネゾリド耐性腸球菌の検出状況

○山岸 由佳[1,2]、松井 秀仁[3]、伊藤 環[3]、末松 寛之[2]、浅井 信博[1,2]、小泉 祐介[1,2]、塩田 有史[2]、花木 秀明[3]、三鴨 廣繁[1,2]
[1]愛知医科大学病院感染症科、[2]愛知医科大学病院感染制御部、
[3]北里大学北里生命科学研究所感染制御研究センター

O1-076　*Steptococcus agalacitae*による内因性眼内炎を認めた一例

○髙田 啓介[1]、井上 純樹[1]、廣瀬 直樹[1]、倉田 武徳[1]、南雲 史雄[1]、石井 淳一[1]、内田 仁樹[1]、佐村 優[1]、國島 広之[2]
[1]医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科、[2]聖マリアンナ医科大学感染症学講座

O1-077　外来患者から検出されたB群レンサ球菌のキノロン耐性と抗菌薬使用量の関連性および薬剤耐性が患者アウトカムにおよぼす影響

○片桐 裕貴、三星 知
下越病院

14:10〜14:40　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

肺炎球菌-1：肺炎球菌の基礎、ワクチン

座長：大谷 成人　兵庫医科大学公衆衛生学

O1-078　肺炎球菌の鼻腔定着および侵襲性感染症発症における補体の関与についての検討

○河野 正充、杉田 玄、保富 宗城
和歌山県立医科大学

O1-079　仔マウスの肺炎球菌宿主間伝播におけるrecipient鼻腔での好中球遊走の重要性

○金子 富美恵[1,2]、河野 正充[1]、須納瀬 弘[2]、保富 宗城[1]
[1]和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科、[2]東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科

O1-080　侵襲性肺炎球菌感染症の現状と分離株の検討

○長岡 里枝[1,2]、木場 由美子[1,2]、田寺 加代子[1,2]、原 稔典[1,2]、樫山 誠也[1,2]、大森 慶太郎[3]、北野 弘之[3]、繁本 憲文[3,4]、横崎 典哉[2]、大毛 宏喜[3]
[1]広島大学病院診療支援部臨床検査部門、[2]広島大学病院検査部、[3]広島大学病院感染症科、
[4]広島大学トランスレーショナルリサーチセンター

14:40〜15:10　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

肺炎球菌-2：肺炎球菌の治療

座長：中田 浩智　熊本大学病院感染免疫診療部

O1-081　2018年に中部地方の医療施設で分離された肺炎球菌の薬剤感受性

○門田 卓美[1,2]、久田 晴美[1,2]、大西 由美[1,2]、野村 伸彦[1,3]、満山 順一[1,3]、岩崎 博道[1]、大野 智子[1]、後藤 孝司[1]、柴田 尚宏[1]、末松 寛之[1]、松原 茂規[1]、山岡 一清[1]、山本 善裕[1]、山岸 由佳[1]、三鴨 廣繁[1]
[1]中部アンチバイオグラム研究会ワーキンググループ、[2]富士フイルム株式会社、
[3]富士フイルム富山化学株式会社

O1-082　肺炎球菌菌血症患者に対するAntimicrobial stewardship teamの役割

○長友 安弘[1]、詫間 隆博[1]、前田 真之[2]、内藤 結花[3]、時松 一成[1]、二木 芳人[1]
[1]昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門、[2]昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門、
[3]昭和大学薬学部病院薬剤学講座

O1-083　DPCデータを用いた我が国における肺炎球菌性肺炎死亡率の経年的変化

○野口 真吾[1]、川波 敏則[2]、矢寺 和博[2]、迎 寛[3]
[1]医和基会戸畑総合病院内科、[2]産業医科大学医学部呼吸器内科学、[3]長崎大学病院第二内科

15:15～15:55　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

ブドウ球菌-1：MRSA，耐性機序，その他

座長：村谷 哲郎　株式会社キューリン検査部

O1-084　臨床分離VISA株におけるバンコマイシン耐性化機構の解明

○伊藤 環[1]、黒田 誠[2]、松井 秀仁[1]、大島 利夫[3]、花木 秀明[1]
[1]北里大・生命研・感染制御、[2]感染研・ゲノム、[3]千葉科学大・保健医療

O1-085　*Staphylococcus aureus*のST合剤耐性に対するthymidineの影響について

○佐藤 匠、河村 真人、藤村 茂
東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室

O1-086　当院におけるADL評価を用いたMRSA分離の予測についての検討

○奥田 直之[1]、西田 清一郎[2]
[1]医療法人和幸会阪奈中央病院薬剤部、[2]医療法人和幸会阪奈中央病院内科

O1-087　MRSAにおける次亜塩素酸ナトリウムの抵抗性獲得と各種測定法による殺菌力評価

○河村 真人、佐藤 匠、藤村 茂
東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室

15:55～16:35　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

ブドウ球菌-2：MRSA，疫学

座長：新里　敬　中頭病院感染症・総合内科

O1-088　鹿児島感染制御サーベイランスシステムによるMRSAの検出状況

○川村 英樹、薗牟田 直子、茂見 茜里、西 順一郎
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科微生物学分野

O1-089　演題取り下げ

O1-090　BD Phoenixを用いた抗菌薬感受性試験成績によるCA-MRSA推定に関する検討

○金坂 伊須萌、吉田 直美、谷川 聡子、勝瀬（金山）明子、小林 寅喆
東邦大学看護学部感染制御学

O1-091　血液由来MRSAにおけるβ-lactam antibiotic-induced vancomycin resistant MRSAの分離率調査

○松井 秀仁[1]、福地 邦彦[2]、大塚 喜人[3]、國島 広之[4]、吉田 耕一郎[5]、鈴木 克典[6]、花木 秀明[1]
[1]北里大学北里生命科学研究所感染制御研究センター、[2]昭和大学病院臨床病理診断科、
[3]亀田総合病院臨床検査部、[4]聖マリアンナ医科大学感染症学講座、[5]近畿大学病院安全管理部感染対策室、
[6]産業医科大学病院感染制御部

16:40～17:30　9月13日（日）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

CDI

座長：竹内　萌　聖マリアンナ医科大学病院感染症センター

O1-092　CDI診療におけるNAAT導入が臨床アウトカムと薬剤費に与える影響

○塩田 有史[1,2,3]、山田 敦子[1]、坂梨 大輔[1]、大野 智子[1]、小板 功[1]、末松 寛之[1]、浅井 信博[1,3]、
小泉 祐介[1,3]、山岸 由佳[1,3]、 三鴨 廣繁[1,3]
[1]愛知医科大学病院感染制御部、[2]愛知医科大学病院薬剤部、[3]愛知医科大学病院感染症科

O1-093　演題取り下げ

O1-094　当院におけるCD toxin陽性発生因子の検討と治療期間との関連性

○佐藤 智功
医療法人崇徳会長岡西病院薬局

O1-095　*Clostridioides difficile*感染症に対するメトロニダゾールとバンコマイシンの有効性及び安全性評価

○三澤 可奈[1]、池谷 修[2]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、松元 一明[1]、宇野 俊介[2]、上蓑 義典[2]、長谷川 直樹[2]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学病院感染制御部

O1-096　感染防止対策地域連携加算を算定していない小病院におけるCDIに対する抗菌化学療法認定薬剤師の診療支援

○園田 利広
諸隈病院薬剤部

17:30～18:10　9月13日(日)　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

嫌気性菌

座長：梅村 拓巳　公立陶生病院薬剤部

O1-097　2017～2018年に中部地方の医療施設で分離された呼吸器検体又は口腔由来の嫌気性菌及び口腔連鎖球菌の薬剤感受性

○大西 由美[1,2]、久田 晴美[1,2]、門田 卓美[1,2]、野村 伸彦[1,3]、満山 順一[1,3]、岩崎 博道[1]、大野 智子[1]、後藤 孝司[1]、柴田 尚宏[1]、末松 寛之[1]、松原 茂規[1]、山岡 一清[1]、山本 善裕[1]、山岸 由佳[1]、三鴨 廣繁[1]
[1]中部アンチバイオグラム研究会ワーキンググループ、[2]富士フイルム株式会社、
[3]富士フイルム富山化学株式会社

O1-098　Lascufloxacin (KRP-AM1977) の各種嫌気性菌に対する抗菌力の検討

○田中 香お里、林 将大
岐阜大学科学研究基盤センター嫌気性菌研究分野

O1-099　当院における*Bacteroides fragilis* groupの薬剤感受性の比較

○飯島 紅祐[1]、竹末 芳生[2]、山田 久美子[1]、和田 恭直[1]、稲村 昌輝[1]、中嶋 一彦[2]、植田 貴史[2]、一木 薫[2]、石川 かおり[2]、小柴 賢洋[3]
[1]兵庫医科大学病院臨床検査技術部、[2]兵庫医科大学病院感染制御部、[3]兵庫医科大学臨床検査医学講座

O1-100　大阪市立大学医学部附属病院における*Clostridium*菌血症症例の臨床的特徴および死亡に関連するリスク因子解析

○湯川 理己、桑原 学、井本 和紀、山入 和志、柴多 渉、吉井 直子、山田 康一、掛屋 弘
大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学

9:00～10:00　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

グラム陰性菌-1：ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌

座長：林 三千雄　住友病院感染制御部

O1-101　耐性推移を考慮した緑膿菌の耐性化危険因子の検討

○武田 龍馬
社会医療法人医仁会中村記念病院

O1-102　アシネトバクター菌血症の予後規定因子の解析

○戸川 温、高田 徹
福岡大学病院感染制御部

O1-103　当院のおける*Achromobacter xylosoxidans*分離症例の検討

○山田 康一[1,2,3]、井本 和紀[1,2,3]、山入 和志[1,2,3]、柴多 渉[1,2,3]、湯川 理己[1,2,3]、吉井 直子[1,2,3]、櫻井 紀宏[2]、金子 幸弘[4]、掛屋 弘[1,2,3]
[1]大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学講座、[2]大阪市立大学医学部附属病院感染制御部、[3]大阪市立大学医学部附属病院感染症内科、[4]大阪市立大学大学院医学研究科細菌学講座

O1-104　緑膿菌バイオフィルム形成菌におけるPA2384遺伝子の役割

○村上 圭史、藤猪 英樹
徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔微生物学分野

O1-105　緑膿菌の腸管上皮細胞層透過に関与する*suhB*遺伝子の病原性解析

○末澤 千草、安田 仁、奥田 潤
香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科

O1-106　環境中に分布する*Pseudomonas*属が保有するカルバペネマーゼ遺伝子とその伝達性について

○鈴木 由希[1]、中野 竜一[1]、中野 章代[1]、角田 梨紗子[1,2]、堀内 沙央里[1]、矢野 寿一[1]
[1]奈良県立医科大学微生物感染症学講座、[2]東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室

10:00～10:50　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

グラム陰性菌-2：グラム陰性菌

座長：健山 正男　琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学

O1-107　演題取り下げ

O1-108　*Escherichia coli*のキノロン耐性化と活性酸素負荷の影響に関する検討

○八木 茉莉子、佐藤 匠、河村 真人、藤村 茂
東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室

O1-109　*Klebsiella pneumoniae*および*Klebsiella oxytoca*による菌血症症例の特徴と予後に関する比較検討：単施設後方視的調査

○中蔵 伊知郎、森 幸代
独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）星ヶ丘医療センター薬剤部

O1-110　セファゾリン負荷による大腸菌の*ampC*発現とMICの変動について

○伊藤 亮太、河村 真人、藤村 茂
東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室

O1-111　コリスチンによる腎近位尿細管細胞毒性に関する基礎的検討

○山田 武宏
北海道科学大学

10:55～11:55　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

尿路感染症

座長：上原 央久　北海道立子ども総合医療・療育センター泌尿器科

O1-112　市中発症の複雑性膀胱炎・腎盂腎炎の原因菌調査

○草刈 康平[1]、辻 貴之[1]、東郷 容和[2]
[1]医療法人協和会協立病院薬剤科、[2]医療法人協和会協立病院泌尿器科

O1-113　高齢者の急性単純性膀胱炎より分離された大腸菌に対する各種抗菌薬感受性に関する検討（2018、2019年）

○宮田 和豊[1]、矢澤 聰[2]
[1]社会医療法人入間川病院泌尿器科、[2]慶聰会矢澤クリニック

O1-114　演題取り下げ

O1-115　細菌性前立腺炎に対するampicillin-sulbactam配合剤の作用標的部位を考慮した最適投与法の構築

○大仁田 哲修[1,2]、猪川 和朗[1]、石原 慎之[2]、中村 小源太[3]、矢野 貴久[2]、直良 浩司[2]、森川 則文[1]
[1]広島大学大学院臨床薬物治療学、[2]島根大学医学部附属病院薬剤部、[3]愛知医科大学泌尿器科

O1-116　当科でのESBL産生大腸菌による急性腎盂腎炎の治療経験

○桧山 佳樹[1]、髙橋 聡[2]、舛森 直哉[1]
[1]札幌医科大学医学部泌尿器科学講座、[2]札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

O1-117　当院におけるタゾバクタム・セフトロザンの初期使用経験

○東郷 容和[1]、草刈 康平[2]、辻 貴之[2]
[1]医療法人協和会協立病院泌尿器科、[2]医療法人協和会協立病院薬剤部

13:40〜14:40　　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

ESBL産生菌

座長：鹿山 鎮男　国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

O1-118　好中球減少マウス大腿部感染モデルを用いたESBL産生大腸菌に対するflomoxefのPK/PD評価

○田代 渉[1]、林 茉里奈[1]、五十嵐 裕貴[1]、劉 小茜[1]、竹村 渉[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、横山 雄太[2]、中村 智徳[2]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学薬学部医療薬学部門

O1-119　マウスにおけるCefmetazoleの薬物動態解析

○竹村 渉[1]、林 茉里奈[1]、田代 渉[1]、五十嵐 裕貴[1]、劉 小茜[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、横山 雄太[2]、中村 智徳[2]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学薬学部医療薬学部門

O1-120　CTX-M-55産生*Escherichia coli* O157：H7の地域内でのアウトブレイクについて

○上田 舞衣子[1,2,3]、村谷 哲郎[1,2,3]、朔 晴久[1,2,4]
[1]ひびきAMR研究会、[2]ひびき臨床微生物研究会、[3]株式会社キューリン検査部微生物課、[4]小倉到津病院

O1-121　本邦の家畜と畜産農家から分離されたプラスミド性コリスチン耐性遺伝子*mcr*保有大腸菌の関連性について

○中野 章代、中野 竜一、鈴木 由希、堀内 沙央里、斉藤 開、矢野 寿一
奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座

O1-122　インドネシア尿路感染症患者より検出されたCTX-M-15型ESBL産生*E. coli*の染色体性もしくはプラスミド性における薬剤感受性の比較

○細谷 砂美子[1]、重村 克巳[1,2]、宮良 高維[3]、北川 孝一[1,4]、中西 典子[5]、木下 承晧[1]、大澤 佳代[1]、Kuntaman Kuntaman[6]、白川 利朗[1,4]、藤澤 正人[2]
[1]神戸大学大学院保健学研究科、[2]神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器科、[3]神戸大学医学部附属病院感染制御部、[4]神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科、[5]神戸市環境保健研究所、[6]アイルランガ大学微生物学分野

O1-123　大腸菌ドラフト全ゲノム解析結果に基づいた薬剤感受性予測に関する研究

○青木 弘太郎、石井 良和、舘田 一博
東邦大学医学部微生物・感染症学講座

14:45〜15:25　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

CRE-1

座長：横田 伸一　札幌医科大学医学部微生物学講座

O1-124　当院におけるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌の分離状況

○竹村 弘[1,2,4]、寺久保 繁美[1]、山崎 行敬[2,3,4]、竹内 萌[2,3]、國島 広之[2,3,4]
[1]聖マリアンナ医科大学微生物学、[2]聖マリアンナ医科大学病院感染制御部、
[3]聖マリアンナ医科大学感染症学、[4]聖マリアンナ医科大学病院感染症センター

O1-125　当院におけるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）の検討

○遠藤 幸男[1,2]、猪狩 政則[1,3]
[1]総合南東北病院感染対策室、[2]総合南東北病院感染症センター、[3]総合南東北病院薬剤科

O1-126　海外入院歴のある患者から分離されたメタロ-β-ラクタマーゼVIM-1産生肺炎桿菌の解析

○西田 智[1]、松永 直久[2]、斧 康雄[1]
[1]帝京大学医学部微生物学講座、[2]帝京大学医学部附属病院感染制御部

O1-127　XDRおよびPDRカルバペネマーゼ産生*Klebsiella pneumoniae*に対する*in vitro*併用効果

○大神田 敬[1]、アノアルル ハーク[2,3]、宮崎 治子[2]、松本 哲哉[3]、竹村 弘[1]、中村 茂樹[2]
[1]聖マリアンナ医科大学微生物学教室、[2]東京医科大学微生物学分野、
[3]国際医療福祉大学医学部感染症学講座

15:25〜16:05　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

CRE-2

座長：田中 香お里　岐阜大学科学研究基盤センター嫌気性菌研究分野

O1-128　カルバペネマーゼ産生*K. pneumoniae*肺炎マウスモデルに対するアジスロマイシン併用療法の有効性評価

○太田 賢治、賀来 敬仁、森永 芳智、柳原 克紀
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学

O1-129　演題取り下げ

O1-130　NmcA産生*Enterobacter cloacae* complexのゲノム構造解析および変異株作製実験による高度耐性化機構の解明

○斉藤 開[1]、中野 竜一[1]、中野 章代[1]、鈴木 由希[1]、山田 友紀[2]、諏訪部 章[2,3]、矢野 寿一[1]
[1]奈良県立医科大学微生物感染症学講座、[2]岩手医科大学附属病院中央臨床検査部、
[3]岩手医科大学医学部臨床検査医学講座

O1-131　本邦で分離されるカルバペネマーゼ非産生カルバペネム耐性肺炎桿菌の耐性機構の解明

○中野 竜一[1]、中野 章代[1]、鈴木 由希[1]、小川 美保[2]、矢野 寿一[1]
[1]奈良県立医科大学微生物感染症学講座、[2]株式会社ビー・エム・エル総合研究所細菌検査部

16:10〜17:00　9月13日(日)　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

インフルエンザ／その他のウィルス

座長：横山 雄太　慶應義塾大学薬学部医療薬学部門

O1-132　当薬局における小児への抗インフルエンザ薬の使用動向とバロキサビルの安全性の検討

○石原 義久
ユニファーマシーかじのき薬局

O1-133　抗インフルエンザウイルス薬のフォーミュラリー運用の評価

○池増 鮎美[1,2]、八汐 祥恵[1]
[1]鹿児島厚生連病院薬剤科、[2]鹿児島厚生連病院AST

O1-134　医療情報データベースを用いたインフルエンザ外来患者における再来院及び追加処方の実態調査

○塩見 朋紀[1]、藤原 正和[2]、北西 由武[2]、小林 千鶴[2]、宮澤 昇吾[2]、米田 卓司[3]、宮内 秀之[3]、本郷 良泳[4]、小倉 江里子[5]
[1]塩野義製薬株式会社開発薬事部、[2]塩野義製薬株式会社データサイエンス室、
[3]シオノギファーマコビジランスセンター株式会社PMS・薬剤疫学部、
[4]塩野義製薬株式会社メディカルアフェアーズ部、[5]塩野義製薬株式会社医薬開発本部

O1-135　JADERおよびFAERSを用いたガンシクロビルの有害事象発現リスク解析

○田口 和明[1]、榎木 裕紀[1]、横山 雄太[2]、木津 純子[2]、松元 一明[1,2]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学薬学部実務薬学講座

O1-136　小児の小腸移植後アデノウイルス感染症に対しCidofovirを投与した２例

○高藤 由紀子[1]、大穂 祐介[1]、庄司 健介[2]、小村 誠[1]、宮入 烈[2]
[1]国立成育医療研究センター薬剤部、[2]国立成育医療研究センター生体防御系内科部感染症科

17:00〜17:40　9月13日（日）　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

肝炎ウィルス／HIV

座長：宇野 健司　南奈良総合医療センター感染症内科

O1-137　B型慢性肝炎における核酸アナログ治療テノホビル・アラフェナミドへ切り替え後の抗ウイルス効果および腎機能の解析

○小川 栄一[1,2]、林 純[3]
[1]九州大学大学院医学研究院感染制御医学、[2]九州大学病院総合診療科、
[3]原土井病院九州総合診療センター

O1-138　がん薬物療法によるB型肝炎ウイルス再活性化についての当センターの現状と対策のアウトカム評価

○関根 佳代
千葉県がんセンター薬剤部

O1-139　HIVインテグラーゼ阻害薬と多価陽イオン製剤ならびにカルシウム非含有リン吸着剤の薬物間相互作用に関する検討

○榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、横山 雄太[2]、木津 純子[2]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学薬学部実務薬学講座

O1-140　血中濃度測定による投与設計が有用であった腸瘻投与のHIV患者の一例

○上原 仁[1]、健山 正男[2]、座間味 丈人[1]、潮平 英郎[1]、藤田 次郎[2]、中村 克徳[1]
[1]琉球大学医学部附属病院薬剤部、[2]琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座

8:30〜9:10　9月14日（月）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

ブドウ球菌-3：黄色ブドウ球菌感染治療

座長：野坂 生郷　熊本大学病院感染制御部部長

O2-001　黄色ブドウ球菌菌血症の死亡率およびバンドル遵守率の改善にむけた効果的アプローチ：後ろ向き観察研究

○羽田野 義郎[1]、松本 隆範[2]
[1]久留米大学バイオ統計センター、[2]聖マリア病院薬剤部

O2-002　ブドウ球菌による感染性動脈瘤に関する検討

○浮村 聡[1,2]、山田 智之[1,3]、松本 裕喜[1,3]、大井 幸昌[1,4]、中野 隆史[1,4]
[1]大阪医科大学附属病院感染対策室、[2]大阪医科大学内科学３総合診療科、[3]大阪医科大学附属病院薬剤部、
[4]大阪医科大学微生物学教室

O2-003　当院における13年間の小児SSSS患者の検討

○加藤 敦、大石 智洋、宮田 一平、田中 孝明、中野 貴司、尾内 一信
川崎医科大学小児科学

O2-004　Biofilm形成*S. aureus*に対する*in vitro*抗菌薬殺菌効果の検討

○宇野 尭[1]、佐藤 匠[1]、河村 真人[1]、藤村 茂[1]
[1]東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室、[2]東北医科薬科大学病院薬剤部

9:10〜9:50　9月14日（月）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

ブドウ球菌-4：MRSA，MRCNS治療

座長：花井 雄貴　東邦大学医療センター大森病院薬剤部

O2-005　最近10年間の小児のバンコマイシン使用例に対する検討

○萱 智史[1,2]、大石 智洋[1,3]、吉岡 大介[1,4]、藤井 哲英[1,2]、隅田 英幸[1,2]、二宮 洋子[1,6]、河口 豊[1,5]、尾内 一信[1,3]
[1]川崎医科大学附属病院、[2]川崎医科大学附属病院薬剤部、[3]川崎医科大学附属病院小児科、[4]川崎医科大学附属病院呼吸器内科、[5]川崎医科大学附属病院中央検査部、[6]川崎医科大学附属病院医療安全管理部

O2-006　MRCNSのバンコマイシンMIC値がバンコマイシンの治療効果に与える影響

○伊藤 拓
社会医療法人母恋天使病院

O2-007　テイコプラニン耐性methicillin-resistant coagulase-negative staphylococci (MR-CNS) 血流感染におけるテイコプラニンの臨床効果

○山田 久美子[1]、竹末 芳生[2]、植田 貴史[2]、中嶋 一彦[2]、一木 薫[2]、石川 かおり[2]、和田 恭直[1]、稲村 昌輝[1]、飯島 紅祐[1]、小柴 賢洋[3]
[1]兵庫医科大学病院臨床検査技術部、[2]兵庫医科大学病院感染制御部、[3]兵庫医科大学臨床検査医学講座

O2-008　当院におけるテジゾリドの使用実態調査

○内田 仁樹[1]、髙田 啓介[1]、南雲 史雄[1]、倉田 武徳[1]、廣瀬 直樹[1]、石井 淳一[1]、井上 純樹[1]、佐村 優[1]、國島 広之[2]
[1]医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科、[2]聖マリアンナ医科大学感染症学講座

9:55〜10:55　9月14日（月）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

感染症診断における新たな検査方法

座長：京　道人　広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学

O2-009　病原細菌ゲノム情報データベースGlobal Genome Epidemiology Database (gGENEPID) の開発

○黒田 誠
感染研・ゲノムセンター

O2-010　当院での自動遺伝子解析装置Verigeneシステムの成績と評価

○宮﨑 博章[1]、福島 将友[2]、町田 聖治[2]、入江 利行[2]
[1]一般財団法人平成紫川会小倉記念病院感染管理部、[2]一般財団法人平成紫川会小倉記念病院薬剤部

O2-011　原因不明呼吸器感染症アウトブレイクにおけるmultiplex PCR検査の有用性

○金城 武士、西山 直哉、上 若生、健山 正男、藤田 次郎
琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科）

O2-012　核酸クロマトを用いた耐性遺伝子検出キットによる尿検体からのESBLおよびカルバペネマーゼ産生の腸内細菌科細菌検出に関する検討

○小野 大輔[1,2]、山口 哲央[2]、青木 弘太郎[2]、石井 良和[2]、舘田 一博[2]
[1]埼玉医科大学総合医療センター感染症科・感染制御科、[2]東邦大学医学部微生物・感染症学講座

O2-013　FilmArrayにより迅速な病原体の検出を行ったウイルス性髄膜炎の２例

○西山 直哉、上 若生、金城 武士、健山 正男、藤田 次郎
琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学

O2-014　サイトメガロウイルスの薬剤耐性遺伝子変異の特定を行った腎移植患者の１例

○野村 俊仁
広島大学大学院医系科学研究科ウイルス学研究室

11:00～11:30　9月14日（月）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

感染症の新しい治療法

座長：保科 斉生　東京慈恵会医科大学感染制御科

O2-015　*In vitro* assessment of photo-antibacterial therapy

○佐藤 和秀
名古屋大学高等研究院

O2-016　緑膿菌性肺炎マウスモデルにおけるファージ療法の*in vivo*治療効果

○楊 旭[1]、大神田 敬[1]、アノアルル ハーク[2]、松本 哲哉[2]、中村 茂樹[1]
[1]東京医科大学微生物学分野、[2]国際医療福祉大学医学部感染症学講座

O2-017　新規抗菌薬の開発を促進するHollow-Fiber Infection Modelの構築と標準化

○濱田 将風、石井 良和、舘田 一博
東邦大学医学部微生物・感染症学講座

8:30～9:10　9月14日（月）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-7：抗菌薬供給制限１

座長：片田 佳希　京都大学医学部附属病院薬剤部・感染制御部

O2-018　セファゾリンの危機的枯渇が第三次医療機関にもたらした、抗菌薬選択や耐性菌への影響

○村上 修太郎
東京都立多摩総合医療センター薬剤科

O2-019　CEZ供給停止の対応及び薬剤変更に伴う影響

○遠藤 愛樹[1]、花輪 和己[1]、前島 誠[2]
[1]山梨県立中央病院薬剤部、[2]山梨県立中央病院検査部

O2-020　当院におけるセファゾリン（CEZ）供給不足への対応について

○足立 匠[1]、松永 直久[2]、竹澤 智湖[2]
[1]帝京大学医学部附属病院薬剤部、[2]帝京大学医学部附属病院感染制御部

O2-021　周術期抗菌薬変更による*Clostridioides difficile*感染症発生率への影響

○駒澤 宏紀[1]、山崎 洋平[1]、松坂 俊[2]
[1]医療法人渓仁会手稲渓仁会病院薬剤部、[2]医療法人渓仁会手稲渓仁会病院総合内科感染症科

9:10～9:50　9月14日（月）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-8：抗菌薬供給制限2

座長：小野寺 直人　岩手医科大学附属病院感染制御部

O2-022　抗菌薬供給不足に伴う骨関節手術周術期予防抗菌薬の変更が及ぼす影響に関する検討

○中村 翔太郎[1,2]、藤田 和恵[1,3,4]、三浦 義彦[2]、森島 雅世[1]、齋藤 好信[3]、楢崎 秀彦[5]、弦間 昭彦[3]、根井 貴仁[1,3]
[1]日本医科大学付属病院医療安全管理部感染制御室、[2]日本医科大学付属病院薬剤部、
[3]日本医科大学付属病院呼吸器内科、[4]日本医科大学付属病院総合診療科、[5]日本医科大学付属病院小児科

O2-023　抗菌薬供給不足による術後感染予防抗菌薬適正化への取り組み

○坂東 拓哉、條野 敦史
国家公務員共済組合連合会斗南病院薬剤部

O2-024　抗菌薬供給制限下における当院での使用動向の変化

○小林 求[1]、大石 将義[1]、渡辺 智之[1]、梅田 真之[2]
[1]社会福祉法人ワゲン福祉会総合相模更生病院薬剤部、
[2]社会福祉法人ワゲン福祉会総合相模更生病院呼吸器内科

O2-025　スルバクタム／アンピシリン供給停止による広域抗菌薬の使用への影響

○髙橋 武士[1]、中木原 由佳[1]、福元 裕介[1]、中島 誠[1]、川村 英樹[2]
[1]鹿児島市医師会病院、[2]鹿児島大学病院感染制御部

9:55～10:35　9月14日（月）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-9：その他1

座長：中居　肇　大館市立総合病院薬剤科

O2-026　ダプトマイシンとHMG-CoA還元酵素阻害薬の併用における筋障害のリスクに関するメタアナリシス

○中本 亜樹[1,2]、中馬 真幸[3]、岡田 直人[1]、武智 研志[3]、石澤 啓介[1,2]
[1]徳島大学病院薬剤部、[2]徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学分野、
[3]徳島大学病院臨床試験管理センター

O2-027　Diagnostic Stewardship (DS) におけるMALDI-TOF MSの有用性の検証

○福嶋 理香[1,2]、山本 景一[1,2]、野坂 生郷[2]、川口 辰哉[3]
[1]熊本大学病院中央検査部、[2]熊本大学病院感染制御部、[3]熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科

O2-028　1%クロルヘキシジングルコン酸塩エタノールが血液培養の汚染率と抗菌薬使用密度に与える影響について

○椙山 聡一郎[1,3]、清水 博之[2]、築地 淳[3]
[1]横浜市立大学附属市民総合医療センター薬剤部、[2]藤沢市民病院臨床検査科、
[3]横浜市立大学附属市民総合医療センター感染制御部

O2-029　血液透析専門病院における非常勤感染症専門医の介入効果

○髙園 貴弘[1,2]、井手口 周平[1]、平山 達朗[1]、山本 和子[1]、今村 圭文[1]、宮崎 泰可[1,2]、泉川 公一[2]、迎 寛[1]
[1]長崎大学病院第二内科（呼吸器内科）、[2]長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学

10:35～10:55　9月14日（月）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

AS-10：その他2

座長：西村 信弘　国際医療福祉大学福岡薬学部

O2-030　近畿大学病院におけるタゾバクタム・セフトロザン使用症例の検討

○吉田 耕一郎、吉長 尚美、久斗 章広、戸田 宏文、古垣内 美智子、宇都宮 孝治
近畿大学病院

O2-031　処方オーダ時ポップアップ機能を用いた経口抗菌薬と金属カチオン含有製剤同時服薬割合の推移

○松本 隆範[1]、羽田野 義郎[2]
[1]聖マリア病院薬剤部、[2]東京医科歯科大学医学部附属病院感染制御部／総合診療科

10:55～11:35　9月14日（月）　第9会場　神戸国際会議場 5F 502

PK/PD

座長：松元 加奈　同志社女子大学臨床薬剤学研究室

O2-032　Time kill curveに基づいた抗菌薬の*in vitro* PK/PD解析

○中井 隆一郎、小平 尚輝、巻 秀樹
塩野義製薬株式会社

O2-033　PK/PD理論に基づくCefditorenの適正使用を目指したマウスにおける薬物動態研究

○五十嵐 裕貴[1]、田代 渉[1]、林 茉里奈[1]、劉 小茜[1]、竹村 渉[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、横山 雄太[2]、中村 智徳[2]、松元 一明[1]
[1]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[2]慶應義塾大学薬学部医療薬学部門

O2-034　パズフロキサシンの母集団PK/PD解析に基づく投与法の個別最適化

○猪川 和朗[1]、梅﨑 靖弘[2]、松元 一明[3]、森川 則文[1]
[1]広島大学大学院臨床薬物治療学、[2]鹿児島大学大学院医歯学総合研究科薬物動態制御学、
[3]慶應義塾大学薬学部薬効解析学

O2-035　マウスにおけるテジゾリドの薬物動態解析

○劉 小茜[1]、田代 渉[1]、五十嵐 裕貴[1]、榎木 裕紀[1]、田口 和明[1]、横山 雄太[2]、中村 智徳[2]、松元 一明[1]
[1]慶応義塾大学薬学部薬効解析講座、[2]慶應義塾大学薬学部医療薬学部門

8:30～9:10　9月14日（月）　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

術後感染予防抗菌薬1

座長：羽井佐 実　川崎医科大学総合医療センター外科部長

O2-036　周術期抗菌薬使用マニュアル遵守率の調査

○松本 裕喜[1,2]、山田 智之[1,2]、大井 幸昌[1,3]、中野 隆史[1,4]、浮村 聡[1,3]
[1]大阪医科大学附属病院感染対策室、[2]大阪医科大学附属病院薬剤部、[3]大阪医科大学附属病院総合診療科、
[4]大阪医科大学微生物学教室

O2-037　下部消化管手術における周術期予防抗菌薬の血中および組織内濃度の関係性

○高山 陽子[1,2]、小松 敏彰[2]、二本柳 伸[2]、和田 達彦[2]、厚田 幸一郎[3]、花木 秀明[4]
[1]北里大学医学部附属新世紀医療開発センター横断的医療領域開発部門感染制御学、
[2]北里大学病院危機管理部感染管理室、[3]北里大学薬学部薬物治療学 I、
[4]北里大学北里生命科学研究所感染制御研究センター

O2-038　腹腔鏡下結腸切除手術における手術部位感染（SSI）と予防抗菌薬セフメタゾールナトリウム（CMZ）投与量及び腎機能との関連性

○入口 慎史、田中 昌代、加藤 敏明
NTT東日本関東病院薬剤部

O2-039　帝王切開術の周術期抗菌薬適正化によるSSI発生率と抗菌薬使用状況への影響

○西田 祥啓[1,2]、多賀 允俊[1,2]、高瀬 文超[1]、飯沼 由嗣[2,3]
[1]金沢医科大学病院薬剤部、[2]金沢医科大学病院AST、[3]金沢医科大学臨床感染症学

9:10〜9:50　9月14日（月）　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

術後感染予防抗菌薬２

座長：益田 幹也　株式会社嵯峨野マーケティング本部SSP事業部

O2-040　心臓血管外科領域における周術期予防抗菌薬の臨床的有用性に関する検討

○櫻井 紀宏[1,2]、西浦 広将[3]、中村 安孝[3]、川口 博資[2,3]、山田 康一[1,2]、掛屋 弘[1,2]
[1]大阪市立大学医学部附属病院感染制御部、[2]大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学講座、
[3]大阪市立大学医学部附属病院薬剤部

O2-041　術後感染予防抗菌薬の適正使用に向けた調査 〜心臓血管外科におけるCEZとSBT/ABPCのSSI発生率と費用の比較検討〜

○村井 いずみ
大崎病院東京ハートセンター薬剤部

O2-042　当院における経直腸的前立腺生検時の予防的抗菌薬の変遷

○上松 克利、山田 大介
三豊総合病院

O2-043　経直腸前立腺針生検における術後予防抗菌薬の検証 －イセパマイシン単回点滴投与の有用性について－

○山田 裕紀、清田 浩、本田 真理子、大沼 源、中薗 実、笹原 太志郎、原 修平
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター

9:55〜10:45　9月14日（月）　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

SSI対策

座長：佐治 雅史　新東京病院外科・感染制御部

O2-044　消化器外科手術におけるSSI発生率 〜術式細分化の必要性〜

○高井 喜子[1]、一木 薫[1]、竹末 芳生[1]、中嶋 一彦[1]、植田 貴史[1]、山田 久美子[1]、石川 かおり[1]、
高橋 佳子[2]、土田 敏恵[1,3]
[1]兵庫医科大学病院感染制御部、[2]兵庫医科大学病院薬剤部、[3]兵庫医療大学看護学部

O2-045　消化器外科手術におけるSSIリスク因子 〜切開創SSI、臓器体腔SSI別検討〜

○一木 薫[1]、竹末 芳生[1]、中嶋 一彦[1]、植田 貴史[1]、石川 かおり[1]、山田 久美子[1]、土田 敏恵[1,2]
[1]兵庫医科大学病院感染制御部、[2]兵庫医療大学看護学部

O2-046　非糖尿病、消化器手術患者における術後高血糖に関連するリスク因子

○米田 采未[1]、高橋 佳子[2]、一木 薫[3]、竹末 芳生[3]
[1]株式会社エムドラッグ蓮池薬局、[2]兵庫医科大学病院薬剤部、[3]兵庫医科大学病院感染制御部

O2-047　閉創時の器具交換は下部消化管手術の術後創感染予防を予防するのか

○桑原 隆一[1]、内野 基[1]、高井 喜子[2]、植田 貴史[2]、高橋 佳子[3]、一木 薫[2]、中嶋 一彦[2]、池内 浩基[1]、
竹末 芳生[2]
[1]兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、[2]兵庫医科大学感染制御部、[3]兵庫医科大学薬剤部

O2-048　当院における経尿道的腎尿管砕石術（TUL）の術後腎盂腎炎のリスク因子についての検討

○安福 富彦、山下 真寿男
神鋼記念病院

10:45～11:35　9月14日（月）　第10会場　神戸国際会議場 5F 504+505

AMR対策

座長：酒井 義朗　久留米大学病院薬剤部

O2-049　感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）試行施設における特定抗菌薬適正使用の取組および抗菌薬使用状況の報告

○遠藤 美緒[1]、早川 佳代子[1,2]、田島 太一[1]、鈴木 哲也[2]、都築 慎也[1]、松永 展明[1,2]、大曲 貴夫[1,2]
[1]国立国際医療研究センター病院AMR臨床リファレンスセンター、
[2]国立国際医療研究センター病院国際感染症センター

O2-050　当院の外来処方におけるAMR対策アクションプランへの取り組みと進捗状況について

○小野 ゆき子、長谷 潤子、藤本 正博、大西 尚子
美杉会男山病院

O2-051　新潟県における経口抗微生物薬適正使用の意識調査

○石井 美帆、継田 雅美
新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室

O2-052　病院全体でAMR対策を行うための職員の薬剤耐性（AMR）対策・抗菌薬意識調査

○後藤 義之[1,2]
[1]石川県済生会金沢病院薬剤部、[2]石川県済生会金沢病院感染対策室

O2-053　薬局および病院薬剤師を対象としたAMR対策講習会の効果に関するアンケート調査（新宿区薬剤師連携協議会AMR対策推進検討部会）

○池谷 修[1,2]、海老原 文哉[1,3]、小畑 伯子[1,4]、鴇田 春一郎[4,5]、坂倉 裕佳[6]、浜田 幸宏[1,3]、長谷川 直樹[2]、木村 利美[1,3]
[1]新宿区薬剤師連携協議会AMR対策推進検討部会、[2]慶應義塾大学病院感染制御部、
[3]東京女子医科大学病院薬剤部、[4]聖母病院薬剤科、[5]国立国際医療研究センター薬剤部、
[6]東京山手メディカルセンター薬剤部

一般演題（ポスター）

13:40～14:40　9月13日（日）　ポスター会場A　神戸国際会議場 3F レセプションホール

AS-1

座長：山﨑 博史　宇部興産中央病院薬剤部

P1-01　当館における静注抗菌薬適正使用に向けた取り組みとAMR対策アクションプラン成果指標の達成状況 ～第2報～

○小塩 和人[1,3]、佐野 雅彦[1,3]、田中 康弘[1,3]、八頭司 正稔[1,3]、福岡 麻美[2,3]
[1]佐賀県医療センター好生館薬剤部、[2]佐賀県医療センター好生館感染制御部、
[3]佐賀県医療センター好生館ICT/AST

P1-02　がんセンターのAST活動における広域抗菌薬に対する早期モニタリング効果

○木下 理恵[1]、奥村 俊一[1]、殿村 直也[1]、鈴木 礼乃[1]、石本 園子[1]、小林 泰一郎[3]、関谷 紀貴[2]
[1]がん・感染症センター東京都立駒込病院薬剤科、[2]がん・感染症センター東京都立駒込病院感染制御科、
[3]がん・感染症センター東京都立駒込病院感染症科

P1-03　カルバペネム系抗菌薬の適正使用に向けた取り組み

○小松 敏彰[1,2]、二本柳 伸[1]、和田 達彦[1]、高山 陽子[1]、厚田 幸一郎[2,3]
[1]北里大学病院危機管理部感染管理室、[2]北里大学病院薬剤部、[3]北里大学薬学部

P1-04　カルバペネム系抗菌薬適正使用における抗菌薬適正使用支援活動の評価

○一ノ瀬 直樹[1,2]、髙野 哲史[3]、大場 邦弘[1,4]、松元 一明[5]、小田 智三[1,3]
[1]公立昭和病院感染管理部、[2]公立昭和病院薬剤部、[3]公立昭和病院感染症科、[4]公立昭和病院小児科、
[5]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

P1-05　注射用第四世代セファロスポリン系抗菌薬の適正使用活動への取り組みとその効果

○天達 菜緒[1,2]、川村 英樹[2,3]、有村 昂太朗[1,2]、茂見 茜里[1,2,3]、中村 隼人[2]、児玉 祐一[2,3]、西 順一郎[2,3]、
武田 泰生[1]
[1]鹿児島大学病院薬剤部、[2]鹿児島大学病院抗菌薬適正使用支援チーム（AST）、
[3]鹿児島大学病院感染制御部

P1-06　当院における広域抗菌薬使用症例に対するASTラウンドの介入効果

○金子 知由[1]、泉澤 友宏[1]、相馬 將一[2]、堀野 哲也[3]、吉田 正樹[3]、塚田 弘樹[1]
[1]東京慈恵会医科大学附属柏病院感染対策室、[2]東京慈恵会医科大学附属病院薬剤部、
[3]東京慈恵会医科大学附属病院感染症科

P1-07　Antimicrobial stewardship活動の評価 －広域抗菌薬使用量と緑膿菌の抗菌薬感受性率について－

○九万田 由貴江、川村 宏大、村中 裕之
済生会熊本病院TQM部感染管理室

13:40～14:40　　9月13日（日）　ポスター会場A　神戸国際会議場 3F レセプションホール

AS-2

座長：川口 博資　大阪市立大学医学部附属病院薬剤部

P1-08　当院におけるAST活動の効果について

○髙橋 佳紀[1,2]、山崎 大輔[1]、田辺 正樹[1]
[1]三重大学医学部附属病院感染制御部、[2]三重大学医学部附属病院呼吸器内科

P1-09　AST発足による新潟県立新発田病院での初年度の効果と検証

○髙橋 淳一[1,3]、羽田 彩萌[1,3]、田邊 嘉也[2,3]
[1]新潟県立新発田病院薬剤部、[2]新潟県立新発田病院診療部・内科、[3]新潟県立新発田病院AST

P1-10　Antimicrobial Stewardshipについての検証 ～2017年4月～2020年3月までの3年間～

○木村 龍夫
国家公務員共済組合連合会新小倉病院

P1-11　演題取り下げ

P1-12　当院における感染症治療早期モニタリング開始後の届出制広域抗菌薬使用量動向調査

○伊藤 明人[1]、星田 徹[2]
[1]岩手県立大船渡病院薬剤科、[2]岩手県立大船渡病院感染制御室室長

P1-13　中規模病院における薬剤師による抗菌薬適正使用支援（AS）の取り組みとその成果

○堀内 真理子
西日本病院

P1-14　AST専従職種の少ない当院における抗菌薬適正使用支援チーム活動の検討

○田中 智啓、尼谷 こゆは、末森 千加子、西窪 奈津子、山本 美雪、南 亮太、芳川 篤志、山中 和明
兵庫県立西宮病院抗菌薬適正使用支援チーム

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場A　神戸国際会議場 3F レセプションホール

抗酸菌

座長：田中 健之　長崎大学病院感染制御教育センター

P1-15　当院での結核届出動向
○岩瀬 正顕、石田 篤世、藤井 由美子
関西医科大学総合医療センター感染制御部

P1-16　当院におけるベダキリンフマル酸塩とデラマニド併用におけるQT延長の発現状況について
○上柳 汐果、桶本 幸
近畿中央呼吸器センター

P1-17　肺MAC症治療におけるキノロン系抗菌薬の有効性および安全性
○首藤 久之、小宮 幸作、門田 淳一
大分大学医学部附属病院呼吸器感染症内科学講座

P1-18　肺*M.kansasii*症の加療中にイソニアジドによる薬剤性血小板減少症を発症した１例
○橋永 一彦、山末 まり、吉川 裕喜、小宮 幸作、竹中 隆一、梅木 健二、濡木 真一、安東 優、
平松 和史、 門田 淳一
大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座

P1-19　*Mycobacterium intracellulare*による手・前腕の屈筋腱滑膜炎の３例
○古川 龍太郎、福盛 達也、平位 暢康、西村 知子、今北 奈津子、小川 拓、笠原 敬
奈良県立医科大学感染症センター

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

血流感染

座長：中田 浩智　熊本大学病院感染免疫診療部

P1-20　中規模市中病院における緑膿菌菌血症についての検討
○沖中 友秀、山口 浩樹、佐伯 裕子
鹿児島生協病院総合内科

P1-21　演題取り下げ

P1-22　感染のコントロールに難渋した尿路感染症から波及した化膿性脊椎炎の一例
○土野 有稀、山本 沙央里、後藤 礼司
総合大雄会病院

P1-23　当院におけるアミノ酸加糖電解質製剤によるカテーテル関連血流感染症の検討
○山本 沙央里[1]、竹内 一[1]、鎌田 理紗子[2]、後藤 健志[2]、後藤 礼司[3]
[1]総合大雄会病院循環器内科・感染症科、[2]総合大雄会病院薬剤科、[3]愛知医科大学病院循環器内科

P1-24　当院における血液培養結果と発熱性好中球減少時の抗生剤使用の解析
○藤原 志保、東野 奈津己、松尾 敦子、満井 美奈子、山田 聖浩、溝上 幸洋、鈴島 仁
くまもと森都総合病院

P1-25　セフメタゾール投与によりPT-INRが過延長した１例
○杉本 誠、梅澤 貴志
横須賀共済病院

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

感染性心内膜炎

座長：濵田 洋平　佐賀大学医学部附属病院感染制御部

P1-26　脳梗塞・脳出血を伴う感染性心内膜炎の心臓外科手術のタイミング

○中嶋 一彦、竹末 芳生、植田 貴史、一木 薫、石川 かおり、山田 久美子、和田 恭直、土田 敏恵
兵庫医科大学感染制御部

P1-27　MSSAによる感染性心内膜炎、腸腰筋膿瘍の合併に対しCEZで膿瘍残存を認めCTRXへ変更した１例

○清水 忠洋
国家公務員共済組合連合会三宿病院薬剤科

P1-28　*Granulicatella adiacens*感染性心内膜炎の治療にAST介入が効果的であった１例

○石田 篤世[1,6]、三島 伸介[2,6]、横井 満[5]、永野 夏海[3,6]、五代 寛人[1,6]、藤井 由美子[6]、三箇山 宏樹[1]、岩瀬 正顕[4,6]
[1]関西医科大学総合医療センター薬剤部、[2]関西医科大学衛生・公衆衛生学、
[3]関西医科大学総合医療センター臨床検査部、[4]関西医科大学総合医療センター脳神経外科、
[5]関西医科大学総合医療センター第2内科、[6]関西医科大学総合医療センター感染制御部

P1-29　*Mycobacterium abscessus*によるIEの一例

○伊藤 悠里子
社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院薬剤部

P1-30　Antimicrobial stewardship活動を通じ*Streptococcus dysgalactiae*による心内膜炎を救命しえた一例

○南雲 史雄[1]、高田 啓介[1]、倉田 武徳[1]、井上 純樹[1]、廣瀬 直樹[1]、石井 淳一[1]、内田 仁樹[1]、佐村 優[1]、國島 広之[2]
[1]医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科、[2]聖マリアンナ医科大学感染症学講座

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

神経系感染

座長：中山 晴雄　東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科

P1-31　*Acinetobacter baumannii*（MDRA）髄膜炎に対してコリスチンで治療した１症例

○吉原 涼子、橋本 雅司
独立行政法人国立病院機構長崎医療センター

P1-32　共同生活における髄膜炎菌濃厚接触者での予防投与薬の選択

○久津輪 久世
公益社団法人昭和会今給黎総合病院薬剤課

P1-33　*Salmonella altona*による脊椎硬膜外膿瘍の一例と後方視的症例検討

○平位 暢康[1,2]、笠原 敬[1]、古川 龍太郎[1]、西村 知子[1]、福盛 達也[1]、今北 奈津子[1]、小川 拓[1]
[1]奈良県立医科大学感染症センター、[2]奈良県立医科大学病原体感染防御医学講座

P1-34　当院で経験した侵襲性*Listeria monocytogenes*感染症の検討

○松谷 聡[1]、中嶋 一彦[2]、植田 貴史[2]、一木 薫[2]、石川 かおり[2]、山田 久美子[2]、竹末 芳生[2]
[1]兵庫医科大学糖尿病・内分泌・代謝科、[2]兵庫医科大学病院感染制御部

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場C　神戸国際会議場 4F 403

AS-3

座長：岡田 直人　徳島大学病院薬剤部・感染制御部

P1-35　IMS（イムス）グループにおける抗菌薬使用量調査とその解析方法

○澤木 奈実子、亀村 大
IMS（イムス）グループ横浜旭中央総合病院

P1-36　菊名記念病院での薬剤師専従による抗菌薬使用量の評価

○武 宏樹、三木 亮介
五星会菊名記念病院

P1-37　当センター小児科における静注抗菌薬使用に関する検討

○髙野 智子[1]、岩﨑 瑛子[2]
[1]大阪急性期・総合医療センター小児科、[2]大阪急性期・総合医療センター薬剤部

P1-38　抗菌薬適正使用支援チーム（AST）活動開始に向けた当院における抗菌薬使用状況調査

○北山 秀則、坪内 孝敏
恵佑会札幌病院

P1-39　複十字病院での抗菌薬適正使用支援チーム（AST）の取り組み

○鈴木 裕章
複十字病院薬剤部

P1-40　済生会江津総合病院における抗菌薬適正使用支援チーム －活動開始後の短期成績と今後の展望－

○野村 肇
済生会江津総合病院

13:40〜14:40　9月13日（日）　ポスター会場C　神戸国際会議場 4F 403

真菌

座長：吉岡 睦展　宝塚市立病院薬剤部

P1-41　当院におけるカンジダ菌血症の臨床的検討

○片桐 崇志[1,2]、松原 大祐[1,2]、田代 将貴[1,2]、右藤 智啓[1]、妹川 史朗[1]
[1]磐田市立総合病院抗菌薬適正使用支援チーム、[2]磐田市立総合病院薬剤部

P1-42　真菌性人工関節周囲感染に対してボリコナゾール含有骨セメントを使用し血中への放出動態を検討した１症例

○眞継 賢一[1]、高崎 奈津希[1]、上田 浩貴[1]、猪川 和朗[2]、森川 則文[2]
[1]関西電力病院薬剤部、[2]広島大学大学院臨床薬物治療学

P1-43　肺炎にて入院するも真菌血症で治療に難渋した症例

○小池 幸全、河内 朗
みつわ台総合病院

P1-44　*Candida orthopsilosis*によるカテーテル関連血流感染症の１例

○山田 優也[1]、内田 圭一郎[1]、木村 裕子[1]、小塩 智康[1]、國島 広之[2]
[1]横須賀共済病院中央検査科、[2]聖マリアンナ医科大学感染症学講座

P1-45　１年以上の長期経過をたどった慢性播種性カンジダ症の一例

○田代 将人[1,2]、平山 達朗[3]、高園 貴弘[1,3]、山本 和子[2,3]、田中 健之[2]、今村 圭文[3]、宮崎 泰可[1,3]、迎 寛[3]、泉川 公一[1,2]
[1]長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学、[2]長崎大学病院感染制御教育センター、
[3]長崎大学病院呼吸器内科

P1-46　*Cryptococcus neoformans* 菌血症の１例

○田中 一平[1,2]、加藤 智之[1,2]、中村 友香[1]
[1]武蔵野赤十字病院薬剤部、[2]武蔵野赤十字病院抗菌薬適正使用支援チーム

P1-47　HLA半合致移植後にムーコル肺炎、播種性ムーコル症による腸管壊死穿孔、腸骨動静脈血栓閉塞部周囲膿瘍をきたした１例

○福永 景子[1]、柴多 渉[2]、掛屋 弘[2]、植田 貴史[3]、中嶋 一彦[3]、竹末 芳生[3]
[1]兵庫医科大学内科学講座血液内科、[2]大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学、
[3]兵庫医科大学病院感染制御部

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場Ａ　神戸国際会議場 3F レセプションホール

グラム陰性菌

座長：片山 歳也　JCHO四日市羽津医療センター薬剤部

P2-01　*Enterobacter* spp.と*Citrobacter* spp.における薬剤感受性の調査

○後藤 俊元、安東 大智
大分赤十字病院AST

P2-02　当院における*Klebsiella*属による菌血症の推移

○松原 大祐[1]、片桐 崇志[1,2]、田代 将貴[1,2]、右藤 智啓[1]、妹川 史朗[1]
[1]磐田市立総合病院抗菌薬適正使用支援チーム、[2]磐田市立総合病院薬剤部

P2-03　慢性期病棟におけるキノロン耐性インフルエンザ菌の検出

○加勢田 富士子[1,2,3]、森永 芳智[1]、太田 賢治[1]、賀来 敬仁[1]、村田 昌之[2]、林 純[3]、柳原 克紀[1]
[1]長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野、
[2]九州大学病院総合診療科、[3]原土井病院総合診療科

P2-04　無菌検体における*Stenotrophomonas maltophilia*のキノロン感受性の検討

○井本 和紀[1,2,3,4]、山田 康一[1,3,4]、桑原 学[1,2,3,4]、山入 和志[1,3,4]、柴多 渉[1,3,4]、吉井 直子[1,2,3,4]、中家清隆[1,4]、
金子 幸弘[5]、掛屋 弘[1,3,4]
[1]大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学、[2]大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学、
[3]大阪市立大学医学部附属病院感染症内科、[4]大阪市立大学医学部附属病院感染制御部、
[5]大阪市立大学大学院医学研究科細菌学

P2-05　演題取り下げ

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場Ａ　神戸国際会議場 3F レセプションホール

ESBL産生菌

座長：網野 かよ子　西宮市立中央病院歯科口腔外科・感染対策室

P2-06　ESBL菌血症に対するセフメタゾールへの狭域化の有用性

○岸本 翔[1]、澤田 真嗣[1,2]、藤田 将輝[1,2]、大山 翔[1]、村木 優一[3]、盛田 篤広[2]、友金 幹視[1]
[1]京都第二赤十字病院薬剤部、[2]京都第二赤十字病院感染制御部、[3]京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

P2-07　前立腺生検後に前立腺炎を経てESBL産生大腸菌による化膿性脊椎炎へと至った一症例

○石井 照樹[1]、篠永 浩[1]、加地 努[1]、森 健茂[2]、上松 克利[3]、山田 大介[3]、横田 恭子[4]
[1]三豊総合病院薬剤部、[2]三豊総合病院内科、[3]三豊総合病院泌尿器科、[4]香川県立中央病院感染症科

P2-08　ESBL産生腸内細菌科細菌に対するtazobactam/ceftolozane有効性の基礎的検討

○高田 美也子[1]、森下 奨太[2]、高根 浩[3]、岡田 健作[4]、北浦 剛[4]、中本 成紀[4]、千酌 浩樹[4]
[1]鳥取大学医学部病態検査学講座、[2]鳥取大学医学部附属病院検査部、[3]鳥取大学医学部附属病院薬剤部、
[4]鳥取大学医学部附属病院感染症内科

13:05〜14:05　9月14日（月）　ポスター会場A　神戸国際会議場 3F レセプションホール

尿路感染

座長：山中 和明　兵庫県立西宮病院泌尿器科

P2-09　当院における急性単純性膀胱炎の臨床的検討

○鏑木 直人[1,2]
[1]荻窪西口クリニック、[2]東京国際大堀病院

P2-10　大腸菌による閉塞性尿路感染症の初期治療抗菌薬選択の検討

○宅江 良隼、山西 紀子
広島赤十字・原爆病院

P2-11　尿路由来大腸菌菌血症に対する選択薬剤の拡大に向けた取り組み

○佐藤 誠太郎、中山 貴美子
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター薬剤部

P2-12　保存加療困難で精巣摘出をした緑膿菌による精巣上体炎，精巣膿瘍の１例

○石川 和宏、松尾 貴公、上原 由紀
聖路加国際病院

P2-13　*Corynebacterium urealyticum* による閉塞性尿路感染、高アンモニア血症が疑われた一例

○吉田 博昭[1]、西 圭史[2]、佐野 彰彦[3]、倉井 大輔[3]
[1]杏林大学医学部付属病院薬剤部、[2]杏林大学医学部付属病院医療安全管理部感染対策室、
[3]杏林大学医学部総合医療学教室感染症科

P2-14　*Actinotignum schaalii* による腎盂腎炎から菌血症となり化膿性肩関節炎を併発した１例

○稲葉 正人
藤田医科大学感染症科

13:05〜14:05　9月14日（月）　ポスター会場A　神戸国際会議場 3F レセプションホール

黄色ブドウ球菌

座長：木村 丈司　神戸大学医学部附属病院薬剤部

P2-15　300床規模市中病院における黄色ブドウ球菌菌血症の臨床像

○山口 浩樹、沖中 友秀、佐伯 裕子
鹿児島生協病院

P2-16　交通事故後に多発性の軟部組織感染を起こした糖尿病患者の１例

○真下 智行、杉田 直哉
綾部市立病院薬剤部

P2-17　血腫感染からToxic Shock Syndrome（TSS）を合併した１症例

○石田 奈緒子[1]、小林 敦子[2]、吉岡 睦展[3]、石津 智司[3]、若松 雄太[3]、小澤 拓[3]
[1]宝塚市立病院、[2]宝塚市立病院感染対策室、[3]宝塚市立病院薬剤部

P2-18　化膿性閉鎖筋炎の２例

○種市 哲吉
東葛病院

P2-19　MRSA検出率低下のための擦式アルコール使用量増加に対する介入とその成果－追加報告

○赤木 真治、村田 織江、宗本 幹枝、矢野 有美、滝 雪歩、勝谷 和馬
マツダ病院ICT

P2-20　東京女子医科大学病院薬剤部の速乾性手指消毒剤使用量増加に向けた取り組み

○海老原 文哉、浜田 幸宏、高橋 史織、中村 誓子、三村 睦美、小西 寿子、木村 利美
東京女子医科大学病院薬剤部

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

MRSA治療-1

座長：山田 康一　大阪市立大学院医学研究科臨床感染制御学

P2-21　薬剤科業務におけるASの取り組み

○中澤 りさ
高知県立あき総合病院

P2-22　バンコマイシンとピペラシリン／タゾバクタムの併用により急性腎障害と異常なバンコマイシン血中濃度の上昇を起こした一例

○酒井 義朗[1]、内藤 哲哉[1]、三輪 涼子[1]、渡邊 浩[2]
[1]久留米大学病院薬剤部、[2]久留米大学医学部感染制御学講座

P2-23　骨髄抑制状態からの改善がバンコマイシン血中濃度の急激な変動に関与したと考察された小児白血病患者における血流感染症の１症例

○岩男 元志[1]、田中 遼大[1]、橋永 一彦[2]、平松 和史[2]、門田 淳一[2]、伊東 弘樹[1]
[1]大分大学医学部附属病院薬剤部、[2]大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座

P2-24　演題取り下げ

P2-25　産褥期MRSA感染症にバンコマイシンを使用した２症例

○原田 一樹、冨田 隆志、佐伯 康之、松尾 裕彰
広島大学病院薬剤部

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

MRSA治療-2

座長：安井 友佳子　堺市立総合医療センター薬剤科

P2-26　VCM使用でのMRSA長期検出に対して、LZD変更後陰性化に至った一例

○吉村 美菜、仲村 亮太
中部徳洲会病院

P2-27　演題取り下げ

P2-28　演題取り下げ

P2-29　Daptomycin低感受性を示したMRSAに対してTedizolidを投与した１例

○上田 真也
独立行政法人国立病院機構静岡医療センター薬剤部

P2-30　リファンピシン単剤治療でリファンピシン耐性を誘導したMRSAによる人工関節感染の１例

○有村 昂太朗[1,2]、茂見 茜里[1,2,3]、川村 英樹[2,3]、天達 菜緒[1,2]、児玉 祐一[2,3]、西 順一郎[2,3]、武田 泰生[1]
[1]鹿児島大学病院薬剤部、[2]鹿児島大学病院抗菌薬適正使用支援チーム（AST）、
[3]鹿児島大学病院感染制御部

P2-31　ダプトマイシン投与患者におけるクレアチンキナーゼ測定の実施に関する実態調査と病棟薬剤師による測定推奨の取り組み

○赤松 隼人[1]、福重 友理[1]、馬場 安里[1]、今村 政信[1,2]、中川 博雄[1,2,3]、泉川 公一[2]、佐々木 均[1]、室 高広[1]
[1]長崎大学病院薬剤部、[2]長崎大学病院感染制御教育センター、[3]長崎大学病院安全管理部

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場B　神戸国際会議場 3F ロビー

腹腔内／腸腰筋膿瘍

座長：宮崎 泰斗　東邦大学医療センター大森病院総合診療・急病センター

P2-32　演題取り下げ

P2-33　菌血症を伴った*Lactobacillus*属による肝膿瘍の一例
○近藤 健太、木村 匡男、佐々木 暢琢、川口 奈緒美
鈴鹿回生病院薬剤管理課

P2-34　胃癌術後十二指腸縫合不全に対して抗生剤有無を考慮した症例
○山田 正法
関西医科大学総合医療センター外科

P2-35　重複尿管が感染の起因と考えられた40代女性で膿汁から*Lactobacillus sp*が検出された腸腰筋膿瘍の1例
○千葉 博暁[1,2]、富樫 ふみ[1]、大方 彩[2]
[1]東北公済病院AST、[2]東北公済病院薬剤科

13:05～14:05　9月14日（月）　ポスター会場C　神戸国際会議場 4F 403

AS-4

座長：眞継 賢一　関西電力病院薬剤部

P2-36　AS活動の臨床アウトカム評価 ～感染症専門医不在の中小病院における薬剤師の重要性～
○沢田 佳祐、中谷 丈之、河野 修治
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院

P2-37　中小病院におけるAntimicrobial Stewardship Team活動と活動前後における抗菌薬使用量と耐性菌の検討
○大搗 泰一郎[1]、吉田 憲史[2]、土井田 明弘[3]、山本 智子[4]
[1]兵庫医科大学ささやま医療センター内科、[2]兵庫医科大学ささやま医療センター薬剤室、
[3]兵庫医科大学ささやま医療センター看護部、[4]兵庫医科大学ささやま医療センター検査室

P2-38　抗緑膿菌作用のある抗菌薬の抗菌薬使用密度（AUD）と緑膿菌感受性の相関について
○四藤 大介
日本海員掖済会小樽掖済会病院

P2-39　地方の小規模病院における抗菌薬使用状況・薬剤耐性率の推移－ICT/AST活動の視点から
○清古 裕子、杉田 泰雅、安蒜 聡
大網白里市立国保大網病院ICT/AST

P2-40　カルバペネムの使用量抑制が*Enterobacter aerogenes*の薬剤感受性に与えた影響に関する検討
○松浦 亨[1]、中島 隆良[1]、鈴木 美沙子[2]、岩神 真一郎[3]
[1]順天堂大学医学部附属静岡病院薬剤科、[2]順天堂大学医学部附属静岡病院検査室、
[3]順天堂大学医学部附属静岡病院呼吸器内科

P2-41　腎機能監査によるLVFX適正使用への影響
○市川 勇貴
篠田好生会篠田総合病院

AS-5

座長：海老原 文哉　東京女子医科大学病院薬剤部

P2-42　当院におけるAntimicrobial stewardshipの取り組み

○山本 恭子、藤原 美樹
社会医療法人三栄会ツカザキ病院

P2-43　大規模療養型病院におけるAST活動で得られた成果と今後の課題

○松本 みなみ[1]、倉林 誠[1]、冨田 昌志[1]、山田 武宏[2]
[1]医療法人渓仁会札幌西円山病院、[2]北海道科学大学薬学部薬物治療学

P2-44　薬剤師と臨床検査技師の連携による抗菌薬適正使用の取り組み

○金内 幸子[1]，平瀬 陽子[2]，山﨑 勝巳[3]
[1]公益財団法人東京都医療保健協会医療の質管理室、
[2]公益財団法人東京都医療保健協会練馬総合病院薬剤科、
[3]公益財団法人東京都医療保健協会練馬総合病院臨床検査科

P2-45　抗菌薬適正使用支援加算前後における血液培養陽性事例へのAST介入内容の変化

○塩原 悠貴[1]、中下 愛実[1,2]、伊藤 敦子[1]、坂井 孝行[1]、影向 晃[2,3]
[1]新潟市民病院薬剤部、[2]新潟市民病院感染制御室、[3]新潟市民病院感染症内科

P2-46　当院AST活動の血液培養陽性ラウンドを中心とした評価と成否の要因

○石川 敬士[1]、池田 政輝[2]、石田 和也[3]
[1]静岡済生会総合病院薬剤科、[2]静岡済生会総合病院呼吸器内科、[3]静岡済生会総合病院臨床検査科

P2-47　感染対策チームによる血液培養陽性患者への介入と緑膿菌に対する抗菌薬感受性推移に対する影響

○坂本 凌[1]、西山 徳人[1,2]、池嶋 孝広[1,2]、宮下 修行[2]
[1]関西医科大学附属病院薬剤部、[2]関西医科大学附属病院感染制御部

ランチョンセミナー

12:35～13:25　ランチョンセミナー1　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

共催：MSD株式会社

LS-1　各種薬剤耐性菌に対する抗菌薬選択の考え方

座長：戸塚 恭一　北多摩病院
演者：藤村　茂　東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室

12:35～13:25　ランチョンセミナー2　9月13日（日）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

共催：日医工株式会社

LS-2　抗菌薬TDMガイドラインにおけるバンコマイシンの改訂ポイント

座長：清田　浩　井口腎泌尿器科・内科新小岩／東京慈恵会医科大学
演者：松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

12:35～13:25　ランチョンセミナー3　9月13日（日）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社／塩野義製薬株式会社

LS-3　HIV診療Update ～抗HIV治療の現状と今後の展望～

座長：古賀 一郎　ヴィーブヘルスケア株式会社
演者：木内　英　東京医科大学病院臨床検査医学科

12:35～13:25　ランチョンセミナー4　9月13日（日）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

共催：大日本住友製薬株式会社

LS-4　ココがポイント！ 抗真菌薬の適正使用

座長：山本 善裕　富山大学学術研究部医学系感染予防医学講座／富山大学附属病院総合感染症センター
演者：泉川 公一　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野／長崎大学病院感染制御教育センター

12:35～13:25　ランチョンセミナー5　9月13日（日）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

LS-5　抗菌薬開発の歴史と展望 －現在の標準薬位置づけ確立までの振り返り、今後の創薬に向けた考え方－

座長：賀来 満夫　東北医科薬科大学医学部感染症学教室
演者：三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

12:35～13:25　ランチョンセミナー6　9月13日（日）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

共催：ベックマン・コールター株式会社

LS-6　微生物検査における感染症内科医

座長：中嶋 一彦　兵庫医科大学感染制御部
演者：松尾 裕央　兵庫県立尼崎総合医療センター感染症内科／ER総合診療科

12:00〜12:50　ランチョンセミナー7　　9月14日（月）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

共催：ファイザー株式会社

LS-7　Sepsis最前線 －進化する敗血症診療－

座長：田﨑　修　長崎大学病院高度救命救急センター
演者：松嶋 麻子　名古屋市立大学医学部先進急性期医療学

12:00〜12:50　ランチョンセミナー8　　9月14日（月）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

共催：アステラス製薬株式会社／大正製薬株式会社

LS-8　AMR時代における耳鼻咽喉科感染症診療の理論と実践

座長：山中　昇　医療法人慶友会守谷慶友病院つくば難聴めまいセンター
演者：保富 宗城　和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

12:00〜12:50　ランチョンセミナー9　　9月14日（月）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

共催：杏林製薬株式会社

LS-9　AMR対策時代における抗菌薬の適正使用 〜レスピラトリーキノロンの役割〜

座長：舘田 一博　東邦大学医学部微生物・感染症学講座感染病態・治療学分野感染制御学分野
演者：柳原 克紀　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野／長崎大学病院検査部

12:00〜12:50　ランチョンセミナー10　　9月14日（月）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

共催：第一三共株式会社

LS-10　インフルエンザウイルス感染症に関する最近の話題

座長：矢野 邦夫　浜松医療センター感染症内科
演者：藤田 次郎　琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科）

12:00〜12:50　ランチョンセミナー11　　9月14日（月）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

共催：塩野義製薬株式会社

LS-11　薬剤耐性グラム陰性菌感染症と抗菌薬適正使用

座長：大毛 宏喜　広島大学病院感染症科
演者：中嶋 一彦　兵庫医科大学感染制御部

12:00〜12:50　ランチョンセミナー12　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

共催：MSD株式会社／富士フイルム和光純薬株式会社

LS-12　抗真菌薬適正使用（AFS）の推進のために必要な知識 〜β-D-グルカン検査に基づいたキャンディン系薬剤の適切な選択〜

座長：佐々木 淳一　慶應義塾大学医学部救急医学
演者：吉田 耕一郎　近畿大学病院安全管理部感染対策室

委員会報告

10:30〜11:30　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

座長：髙橋　聡　札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

委員会-1　三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会報告2017年小児科領域感染症
石和田 稔彦　千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野

委員会-2　第7回三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業委員会報告 －耳鼻咽喉科領域－
矢野 寿一　三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス実務委員会／奈良県立医科大学微生物感染症学講座

委員会-3　レジオネラ治療薬評価委員会 委員会報告
宮下 修行　関西医科大学内科学第一講座呼吸器感染症・アレルギー科

座長：川口 辰哉　公益社団法人日本化学療法学会抗微生物薬適正使用推進検討委員会委員長

委員会-4　第2回抗菌薬適正使用支援プログラム（ASP）に関する全国アンケート調査：2018年度診療報酬改定の影響
前田 真之　公益社団法人日本化学療法学会抗微生物薬適正使用推進検討委員会

第55回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー

16:10〜19:10　　9月12日（土）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

「基本に立ち返る」

Diagnostic Stewardship

司会：大毛 宏喜　広島大学病院感染症科
　　笠原　敬　奈良県立医科大学感染症センター

1. 各論

16:10〜16:40

抗菌薬-1　CDIのDiagnostic Stewardship

小泉 祐介　和歌山県立医科大学病院感染制御部

16:40〜17:10

抗菌薬-2　肺炎のDiagnostic Stewardship

吉田 耕一郎　近畿大学医学部附属病院安全管理部感染対策室

17:10〜17:40

抗菌薬-3　尿路感染症のDiagnostic Stewardship

髙橋　聡　札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

休憩　10分間（17:40〜17:50）

2. 事例検討

17:50〜19:10

事例提示者：藤谷 好弘　札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

第332回ICD講習会

16:00〜17:30　9月14日（月）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

耐性菌の1例検出時とアウトブレイク時の対策

座長：宮良 高維　神戸大学医学部附属病院感染制御部
　　吉田 耕一郎　近畿大学病院感染対策室

ICD-1　カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）
　　朝野 和典　大阪大学医学部附属病院感染制御部

ICD-2　NICUにおけるMRSA対策
　　美島 路恵　東京慈恵会医科大学附属病院医療安全管理部門感染対策部

ICD-3　耐性菌の1例検出時とアウトブレイク時の対策 多剤耐性アシネトバクター
　　川村 英樹　鹿児島大学病院感染制御部